



三浦半島労福協ニュース

NO. 71

〒238-0006 横須賀市日の出町1-5 ヴェルクよこすか3F 三浦半島地域労働者福祉協議会

発行人：中澤謙介 編集人：許斐正典、篠原恭久

2023年12月5日発行

住重労連から提供いただいた災害備蓄品を フードバンクかながわに寄贈しました！

三浦半島労福協は、地域連合とともに『フードドライブ』に積極的に取り組んでいます。特に、構成組織の会社災害備蓄食料品はその量も多いことから、備蓄更新時の寄贈の協力を呼び掛けているところです。

住重労連横須賀地方本部からは、これまでも会社災害備蓄食料を提供していただき、5月にはアルファ米6,700食、500ml水ペットボトル4,230本を寄贈いただきましたが、今回新たに500ml水ペットボトル2,400本を提供していただきました。



11月9日、14時に追浜の住重労連横須賀地方本部に中澤労福協会長、篠原地域連合事務局長、フードバンクかながわの藤田事務局長が集まり、仲執行委員長とともに、合計1.2tの水をフードバンクかながわの運搬用トラックに30分ほどかけて荷積みをしました。実際に荷積みをすることで、改めてその提供量の多さを実感しました。

急激な物価高騰により、日々の食料に困っている方が多く、フードバンクかながわの倉庫は常に深刻なお米不足と聞いています。

他の構成組織でも会社災害用備蓄食料の期限が迫りましたら、是非ともフードバンクかながわへ寄贈をお願いします。



横須賀市立勤労福祉会館第2回ヴェルクまつり開催！

11月23日（木・祝）の10～16時まで、三浦半島地域連合・労福協事務所があります、『勤労福祉会館ヴェルクよこすか』にて『第2回ヴェルクまつり』が開催されました。①地元高校のお茶席・ロボット操作体験、②京急の鉄道イベント・グッズ販売、③地元を中心としたコンサート・コーラス・フラダンス、④選挙アラカルト、⑤ワークショップ・昔懐かしのおもちゃづくり、など様々な催しがあり、全体を通して約3,000名の市民の来場がありました。



三浦半島地域連合・労福協としましては、第1回に引き続き、『かながわライフサポート』に協力を頂き、『生活なんでも相談会』を行いました。1階入口では、相談会の案内とともに、『かながわライフサポート』のチラシを500部配布し、告知活動も行いました。当日は、4名の方が訪れ、相談を行いました。



また、3階エレベーター前では、『フードバンクかながわ』の広報を行うとともに、新たにフードドライブカンパ・年末児童施設カンパ・『ジョイセフコーヒー』の広報と販売を行いました。ジョイセフコーヒーの売り上げはそのまま、年末児童施設カンパに寄贈し、集約結果は右の通りでした。この他にも、お米10kg、コーヒー、お菓子などの食料品寄贈がありました。

集約結果	
フードドライブカンパ	9,821円
年末児童施設カンパ	11,984円

カンパ金は、これまで集めた食料品・チャリティー金等とともに、12月18日のフードバンクかながわ寄贈、12月24日の葉山幸保愛児クリスマスケーキ寄贈、12月31日の鎌倉児童ホーム年末お節寄贈にそれぞれ活用させていただきます。

終了後は反省会を行い、第3回目に向けた作戦会議を行いました。今回の広報活動の中でも市民からは、「フードバンクみたいな活動は大切に続けてほしい。」というご意見や、「地域連合ってよく駅で活動していますよね？」という認知の声をいただくことができました。このような市などが開催するお祭りに積極的に参加して、今後も連合・労福協活動の認知向上に努めます。



第41回住友杯地域スポーツ大会開催!



今年も住友重機械労働組合連合会横須賀地方本部主催・三浦半島労福協共催による『第41回住友杯地域スポーツ大会』が開催され、多くの熱戦が繰り広げられました。

児童ソフトボール大会

10月29日(日)9時から児童ソフトボール大会が開催されました。当日の朝は小雨が降っていましたが、試合が始まる頃には雨も止み、風は強かったものの良い天気恵まれました。

馬堀中学校のグラウンドに2面の会場を設置し全10チームがAコートBコートに分かれて試合をしました。



Aコートでは中澤三浦半島労福協会長が始球式を務め見事ストライクを決めました!試合の方は、小学生とはいえ、見ている大人も目を見張る素晴らしいプレー、力強い応援、興奮の試合展開でした。何より、どのチームも一生懸命に頑張る姿は感動するものがありました。

年々子どもの数も減少し、チーム同士の統合等の苦労もあるようですが、三浦半島内のソフトボール選手は県・全国でも活躍しているとのことでした。



ママさんバレーボール大会・ミニバスケットボール大会

児童ソフトボール大会の翌週、11月5日(日)にはバレーボール大会が開催されました。3会場で全17チームが試合を繰り広げました。

本部会場となった馬堀中学校の開会式では、住重労連横須賀地本の仲委員長からの挨拶に始まり、永井県会議員、伊関市議会議員の挨拶の後に中澤会長の挨拶がありました。開会式後、試合が始まると、一気に盛り上がり白熱した試合展開となりました。



同じ日に開催されたミニバスケットボール大会は住友重機械マリンエンジニアリングの班長会が中心となって運営されました。4会場で男子9チーム、女子10チームで試合を行いました。

小学生とは思えないスピード感あふれる試合に班長会の役員も興奮していました。



二日間にわたって行われた住友杯は、無事に怪我もなく終えることが出来たとのことでした。

地域の市民・子どもたちの多くの笑顔と活躍を生み出す「住友杯地域スポーツ大会」を運営された住重労組のみなさん、本当にお疲れ様でした。

共催させていただいている三浦半島労福協としましても、来年度も地域住民が多数参加する歴史ある住重杯地域スポーツ大会の益々の発展・継続されていくことを強く願います。



JP 労組三浦支部より食料を寄贈していただきました!



12月8日(金)18時から開催される三浦半島地域連合第33回定期総会では、フードドライブ活動が行われます。今回、JP 労組三浦支部より、提供量が多いため総会に先駆けてご提供いただきました。

12月1日(金)16時に、JP 労組三浦支部の磯部支部長が来訪され、『安心米、新・食・缶ベイカリー、エマージェンシークッキー』それぞれ301食の受け取りを行いました。

三浦半島労福協は地域連合と協力して、フードドライブ活動を強化しています。本総会までに頂いた食品は12月18日(月)11時にフードバンクかながわに寄贈する予定です。引き続き、ご協力をお願いします。

